



## Re DESIGN PROJECT (リ デザイン プロジェクト)

Re DESIGN PROJECTは、未利用資材を使い、デザイナーの卵であるデザイン学校の学生たちがデザインした商品を障がい者が就業訓練を行う授産所で生産し、ユニーの店舗で販売するというものです。デザインコンテストを行いファッション性や機能性を取り入れることで、チャリティーではなく「欲しい商品を買ったらエコだった」「プレゼントに購入したら社会貢献につながった」と、商品としてお客様に購入してもらうことを目指しました。



### 素材 ～循環素材の活用～

地元の織物製造業社やメーカー、繊維商社、関連組合の方々から倉庫に眠っている製品やサンプル、少しの傷などで廃棄されてしまう「繊維素材」を提供していただきました。

### ●2012年度協賛企業18社5団体

### デザイン ～学生への啓発～

提供いただいた素材も持って各デザイン学校で、学生を対象にデザインコンテストの説明会を実施し、コンテストの目的やテーマなどを伝えました。

各校へは「未利用資材を使用」「授産施設で生産」「商品化」という条件と素材を提供し、学生達に参加を呼びかけました。

### 2012年度参加校：6校

- 学校法人 愛知文化服装専門学校
- OKA学園トータルデザインアカデミー
- 中部ファッション専門学校
- 名古屋学芸大学
- 学校法人 名古屋ファッション専門学校
- 名古屋モード学園

### プロジェクトの目的



### 表彰式

愛知県稲沢市のリーフワーク稲沢で、素材を提供してくれた企業・団体や参加校、授産所の皆さんを招いてデザインコンテストの入賞作品の発表と表彰式を開催しました。



応募作品



応募作品の審査



入賞作品



表彰式



入賞者

### 生産 ～授産施設とのコラボレーション～

このプロジェクトは授産施設とのコラボレーションとして、授産所に通う障がい者の働く機会を創出し、公正な対価を払うことで自立を支援しています。一定量の商品を生産することで、授産施設の技術向上にもつながります。



授産所の方々

### 参加授産施設

- 社会福祉法人 名古屋市身体障害者福祉連合会 名身連第1ワークス・第1デイサービス
- 社会福祉法人 ゆたか福祉会 みのり共同作業所
- 社会福祉法人 すぎな 作業所えがお
- 社会福祉法人 大森福祉会 大森授産所

### 販売 ～ファッション性を取り入れたエコ商品～

入賞作品を商品化するため、素材を検査機関で検査し、ユニーの販売品質基準をクリアしたものを店頭で販売します。2012年11月21日～12月25日までの期間アピタ大型店舗で販売し、クリスマスプレゼントなどとして購入していただけたようです。その売り上げは授産所で働く方への支援につながることを期待しました。

### 販売店舗

- アピタ安城南店
- アピタ千代田橋店
- アピタ鳴海店
- アピタ名古屋南店
- アピタ稲沢東店
- アピタ東海荒尾店
- アピタ長久手店

### たくさんのご応募をいただきました

今年は316作品の応募がありました。普段は捨てられてしまうような小さなハギレを組み合わせた、授産施設の方にも作りやすいように考えられた作品が多くありました。みなさんのあたたかい気持ちを込めて商品化できるように進めています。



グループ商品企画部  
バイヤー 墨 康秀



アピタ千代田橋店での販売

